



平和新聞

甲府市徳行4-3-17
TEL055-287-6272

山梨県平和委員会

山梨版

○甲州市の由季まどかさんがブラックな笑いの漫画を描いてくれました。署名活動でも使われるとのこと。力になります。
○「私のまちの平和活動」を定番ものとします。誰のどんな活動でもOK。情報をお寄せください。

**ガザ、ウクライナ即時停戦！
政府は憲法に基づく平和的調停の努力を**

**腰の重い政府を
突きあげよう！**

自治体議会から平和の声を

甲州市議会、山中湖村議会で「ガザ停戦」意見書採択

初めは議会の意思表明である「決議」として提案しようと考えたのですが、会派間の協議の中で、決議に留ま

提案するまでの経過や工夫した点は？

日本政府に提出したままが良いのか、これから何をすべきか考えなくてはならないと思っ

今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ

今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ

今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ

今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ

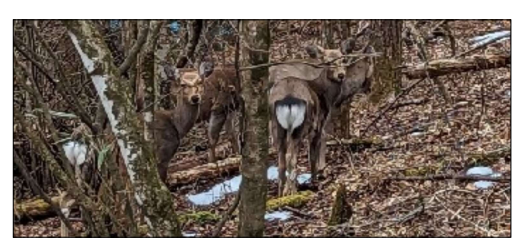
今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ

今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ

今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ

今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ

今回の意見書の採択に当たっては、いきなり決議するのではなく、村長への質問をするこ



車を降りると野生の鹿6頭が出迎え。

(倉嶋清次)

明 眸

はASEANインド太平洋構想に発展し、東アジア全体の平和構築を目指します。(絵)

ASEAN(東南アジア諸国連合)の粘り強さの結果です。それ

ASEAN(東南アジア諸国連合)の粘り強さの結果です。それ

ASEAN(東南アジア諸国連合)の粘り強さの結果です。それ

ASEAN(東南アジア諸国連合)の粘り強さの結果です。それ

ASEAN(東南アジア諸国連合)の粘り強さの結果です。それ

**居ても立ってもいられない気持ち
今自分に出来ることを！**



甲州市議
荻原哲也さん

行動開始のきっかけは？

昨年11月19日の国会前行動とデモ行進に参加した際、作家の松下

山梨県内27市町村のなかで、トップをきった快挙ですよ。



山中湖村議
樋口重喜さん

**山中湖村には政府に意見する
資格と責任がある**

「平和を合言葉に皆で

「自分が生きていることの意味は何かを考えたいかなんては！」

「平和は地方から声をあげることで築かれる」と信じています。

(服部町子)

かを知ってもらうことが大切だと思います。

手を結び合わなくては！」

息づいている村であること、③平和国家日本の象徴富士山に最も近い村として、平和への祈りと願いの声を世界に発する責任がある、と指摘しました。

採択された意見書はただちに政府と国会に送付されたのは当然ですが、樋口さんは独自の行動として、衆参与野党国会議員への「直訴」を行いました。地方からの声にこたえてガザ停戦のために、地球の平和のために行動するよう要請して歩いたとのこと。

範子夫人はヘブライ語の翻訳を行っており、児童書など多くの本を手がけています。以前はパン工房、今は喫茶店を開いています。今度は喫茶テーブルでゆっくりお茶を飲みながら語り合いたい。

(倉嶋清次)

県民の頭上で危険な訓練やめよ！

=空中給油訓練中止を求める署名にご協力を=

総がかり行動山梨実行委員会は、山梨県の上空で繰り返される米軍機による空中給油訓練の中止を求める署名をスタートさせ、広く県内の個人・団体に協力を呼びかけています。

22年3月以降、山梨県上空で米軍による空中給油訓練が頻発しています。この訓練は、給油機と戦闘機が超高速で飛行しながら空中でパイプをつなぎ燃料を給油するという大変危険な訓練で、これまでも墜落事故が繰り返されています。そのため、日米両政府の間で「陸地上空では実施しない」ことが確認されています。

総がかり行動山梨実行委員会は、山梨県の上空で繰り返される米軍機による空中給油訓練の中止を求める署名をスタートさせ、広く県内の個人・団体に協力を呼びかけています。

毎月19日に戦争法廃止を求めるスタンディングが国道20号に面する市役所前交差点で行われています。



上野原市は人口2万人余の小さな自治体です。上野原9条の会では毎年8月に市役所内で「人間と原爆」パネル展を開催しています。

この2月で100回目になりました。上野原市議会議員 川田好博

空中で給油するってことはさー 作・由季まどか



た。今回取り組む署名は、県議会に対し、県民の安全を守る自治体の本旨に沿って、政府に対し中止を要請することを請願するものです。5月半ばをめどに集まった署名を6月県議会に提出する予定です。ご協力をお願いいたします。

総がかり行動山梨
実行委員会事務局長
今井拓

毎月行われる定例の
平和行動に参加しましょう！！
場所はいずれも甲府駅南口。
時間に変更になる場合があります。

15日「沖縄連帯行動」
沖縄の痛みを訴え上げましょう！！
12時 主催 山梨県平和委員会など
19日「19日集会」
戦争法を無くすまで怒りをこめて！
18時 主催 総がかり行動実行委員会

ドキュメント2月19日

10時 北杜
空中給油訓練問題などで討論

14時 甲府
平和委員会常任理事会

18時 甲府駅南口「19日集会」
60人参加、野党・民主団体からの
リレートーク、小雨の中パレード

18時 都留・大月・上野原
平和委員会
北富士演習場問題学習会

平和のバトン



川柳の表彰式で。2人の妹と。

覚えておいででしょうか。昨年9月25日付け平和新聞山梨版に掲載された岐阜県の小学校4年生松原壮佑君のことを。原爆について、もっと知りたいと秋休みに祖父母と広島へ行き、原爆についての作文や川柳を書き、大きな賞を取ったとのこと。壮佑君からのお便りを紹介します。

こんちは。岐阜県の小学校に通っている四年生の松原壮佑です。昨年の夏休み、自由研究で戦争や原爆の事を調べました。その時に、甲州市役所で開催された「原爆パネル展」のことを知りました。パネル展では、平和委員会のみなさんが、県外「戦争や原水爆、核兵器をなくそう」と呼びかけたいから来た僕にも優しく接してくださり、戦争の怖さについて教えてくださいました。そして、僕なりに戦争のことを調べたり、インタビューしたりして一冊のファイルにまとめることができた。このことがきっかけで秋休み、原爆ドームへ行きました。原爆ドームや平和資料館では、原爆の悲惨さがひしひしと伝わり、とてもよい経験をすることができました。今の平和が一番の幸せというのを訴えかけられた旅になりました。まだ長崎の方には訪れたことがないので、いつか行ってみたいです。

平和委員会の方に出会って思ったこと、戦争を生き抜いていた人達が減りつつある今、僕たちが戦争や原爆の怖さを後世に伝える事が大切だということです。原爆を簡単に使うと大変なことになると思います。G7広

島サミットで各国の首脳も「核兵器はだめだ」と言っていて、それには賛成です。当時はウクライナ戦争が起きていたこと、もあつたと思います。今、世界には約一万三千発の核兵器があるとされています。この核兵器が一斉に爆発したらどうなりますか？世界が滅亡してしまうかもしれません。

僕がこのような考えをもつことができたのも、平和委員会のみなさんが必死に教えてくださったからです。

「原爆パネル展」

に出会わなかったら、僕も戦争について知りたかったかもしれない。僕はこれからみんなに「戦争や原水爆、核兵器をなくそう」と呼びかけたいです。僕は、核兵器禁止条約賛成の署名をしました。今も署名活動は続いています。たくさんの署名が集まり、世界から戦争や核がなくなることに期待をふくらませています。

岐阜県笠松町立
下羽栗小学校4年
松原壮佑